

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 ( 月 日実施)	総合評価（ 月 日実施）	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	○柔軟で多様な学びのシステムを活かした教育活動を推進する。 ○学ぶ大切さと、学ぶ楽しさを経験させる。	①教育課程を適切に運用し、学びのシステムの有効活用を目指す。 ②課程間で連携しながら、学ぶ大切さと、学ぶ楽しさを経験させる授業を研究する。	①課程間併修等の多様な学びのシステムの有効的な活用について検討する。 ②課程や教科を越えて情報共有を行い、学ぶ大切さと、学ぶ楽しさを経験させる授業研究の推進、授業環境の整備を行う。	①課程間併修等の多様な学びのシステムの有効的な活用ができたか。 ②課程や教科を超えて情報共有を行い、持続可能な授業改善に組織的に取り組むことができたか。					
2	(幼児・児童・)生徒指導・支援	○誰もが自分らしく過ごせる安全・安心な学習環境を実現する。  ○生徒の主体的な活動を充実させ、協働する力と自己肯定感を養う。	①生徒一人一人の課題に目を向けた教育相談体制と支援体制を充実させる。  ②特別活動の活性化を図り、生徒の主体的な活動をより充実させ、協働する力と自己肯定感を養う。	①教育相談ではSC、SSW、カフェブランシュなどとの情報共有を密にし、校外機関との情報共有と連携を図りながら、生徒への支援体制を構築する。 ②生徒の主体的な学校行事の計画、実施に向けて、生徒の力量と関係性に留意し、職員間の協力体制を構築して支援する。 ③三課程で定期的に情報を共有することで共通する課題を洗い出し、解決法を探る。	①校内外の関係機関と連携して生徒を支援することができたか。相談・支援体制の円滑な運用ができたか。 ②生徒が主体的に学校行事に参画し、協働する体験を通して、自己肯定感を醸成することができたか。 ③三課程での情報交換が有効に機能し、共通する課題の把握と具体的な解決策の検討につながったか。					
3	進路指導・支援	○高校生活の意義を明確化し、キャリアを適切に形成していくための支援を行う。 ○複雑化する進路選択に対応しうる相談体制を構築し、進路希望を実現する。	①三課程共同で複雑化する進路指導における課題の発見と集約、課題解決方法を策定する。  ②早期における自己の将来設計を通して、生徒一人一人が日々の学習や活動に意欲的に取り組めるよう支援する。	①「テーマ研究」の内容を不断に見直し、より一層の充実を図る。  ②三課程の連携強化、SCC、SSW、サポステとの連携をより一層進め、多様な視点から進路情報を分析し、生徒に寄り添った進路指導を行う。	①具体的な方策として挙げたものを実施できたか。  ②具体的な方策として挙げたものを実施できたか。					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 ( 月 日実施)	総合評価 ( 月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
4	地域等との協働	○社会に開かれた教育課程の実現に向けて、地域等と連携した教育活動を推進する。 ○学校の魅力・特色の校外への情報発信を推進する。	①地域貢献活動を推進し、地域への情報発信を行うとともに、地域との相互理解を深める。 ②広報活動を通して本校の特色やスクールポリシーを正しく伝えられるよう工夫する。	①地域清掃活動等を通じて、地域をより良くすることに寄与する。 ②学校説明動画や個別相談会で学校の詳細を正確に伝えることで、中学生等の入学希望者をはじめとした視聴者・参加者の人々に対して通信制の実態に即した知識を広く提供する。	①地域に貢献するための活動を実施できたか。 ②広報活動を通して、入学希望者が通信制の学び方やスクールポリシーを正しく理解し、学校選択の判断材料として機能しているか。					
5	学校管理 学校運営	○生徒が安全・安心に学校生活を送れるように教育環境を整備する。 ○教員の働き方改革をさらに進め、教育活動の充実につなげる。	①防災危機管理マニュアル等を適切に更新・運用するとともに、厚木市・近隣自治会と連携・協働した地域防災の方法を模索する。 ②学校のミッションを踏まえつつ、働きやすさと働きがいの両立をめざす。	①防災危機管理マニュアル等を更新して、職員に周知させる。 ②効果的な防災避難訓練を実施し、生徒・職員の防災意識を高める。 ③衛生委員会の定期的な活動と、業務改善シートを活用し、働きやすい職場環境をつくる。	①防災危機管理マニュアル等の更新と職員への周知ができたか。 ②効果的な防災避難訓練を実施し、生徒・職員の防災意識を高めることができたか。 ③衛生委員会が機動的に活動できたか。また、職場環境改善シートが効果的に活用される等により、働きやすさ、働きがいについて職員の感じ方に変化が見られたか。					